

会 議 録

会議の名称	令和3年度 第1回 中野市総合計画審議会
日 時	令和3年10月4日（月） 15:00～16:45
会 場	中野市役所 会議室 41・42・43
出席者等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員：20名 永江 文樹、佐野 啓明、竹前 美保、平野 正隆、片所 年子、渡辺 重雄 宮澤 昇一、佐野 幸代、吉川 好貞、岡田 哲也、望月 隆、山田 彰一 阿部 一博、塚田 喜久、土方 久美、町田 公子 ・ 欠席委員：1名 大口 登實男 ・ 市出席：4名 市長、総務部長、政策情報課長、政策情報課長補佐、担当
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員の委嘱 （中野市総合計画審議会条例・委員名簿） 3 市長あいさつ 4 自己紹介 5 会長、副会長の互選について 6 会議事項 (1) 現総合計画前期基本計画の総括、各種調査の結果等について (2) 後期基本計画策定方針（案）について (3) 今後のスケジュールについて 7 その他 8 閉 会
発言内容	別紙のとおり

会議状況



【別紙】

令和3年度 第1回 中野市総合計画審議会

令和3年10月4日（月）

15:00～16:45

会議室 41・42・43

1. 開会（15:00）

2. 委員の委嘱

- ・市長から各委員へ委嘱状の交付
- ・資料1に基づき政策情報課長から説明

3. 市長あいさつ

湯本市長	<p>中野市総合計画審議会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>この度は、中野市総合計画審議会の委員としてお願い申し上げましたところ、皆様には快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>さて、現在、本市では、基本構想で定めた将来都市像「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の実現を目指して、平成28年度から本年度までの6年間を計画期間とした、前期基本計画に基づき、まちづくりを進めております。</p> <p>しかし、現在世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の影響などから、人々の考え方や生活の仕方が今までにないほど大きく変化しており、感染症対策をはじめ、自然エネルギーの積極的導入による経済成長 いわゆるグリーン成長や、SDGsなど、社会・経済の変化を踏まえた計画の策定が求められております。</p> <p>そういった変化を踏まえた上で、令和4年度から新たな後期基本計画をスタートするため、この審議会で委員の皆様から頂いたご意見等を、計画に反映することで、策定する計画を「本市の目指す未来の羅針盤」としていきたいと考えております。</p> <p>本日は、前期基本計画の総括や、現在までに行った各種調査 結果のほか、後期基本計画の策定方針などをご説明させていただき予定となっております。</p> <p>皆様からの積極的なご意見、ご質問等をお願いさせていただき、簡単ではありますが、中野市総合計画審議会の開催にあたっての 挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
------	--

4. 自己紹介

5. 会長及び副会長の互選について

委員長	山田 彰一（信州中野商工会議所）	副委員長	佐野 幸代（中野市保健補導員会）
-----	------------------	------	------------------

6. 会議事項

(1) 現総合計画前期基本計画の総括、各種調査の結果等について

・資料2に基づき担当から説明

委員	大変貴重なアンケートという事で、計画を策定する中で非常に重要な部分だと思いますが、回収率について記載はありますか。また、中野市には様々な括りがあると思いますが、分野ごとの回収率はどのようになっているのでしょうか。
政策情報課長	回収率に関しては 2,000 人に対して 796 人回答率は 39.8%という結果でした。記載してある通り例年 40%前後です。産業分野ごとについての集計はまだされていません。集計は可能ですので、取りまとめしだい皆様に共有したいと思います。
委員	全体的に見た調査結果や計画はありますが、中野市内にも地域差があるのが現状です。北の地域ではお嫁さんは来ない、農業の担い手もない、子どもがいても一緒に住んでいないといったような家庭があり、5年も年月が過ぎたら限界集落になってしまうのではないかと感じています。そういう地域ではどのように計画を立てて実行していくべきかについても考えて頂けたらと思います。
政策情報課長	ご意見ありがとうございます。色々綺麗ごとだけではすまなく、厳しい決定をしていかなければならないところに来ているのではないかと感じています。これから審議会がはじまりますので、今後も忌憚のないご意見を頂けたらありがたいです。よろしくお願いします。
委員	最近1票の格差の是正のための名目で、国会議員数が東京では30人程、地方では1～2人程度、先日行われた自民党総裁選に関しても地方には不利で課題解決にはならないと感じました。 中野県立高校が再編し1校になり普通科が無くなると聞きました。普通科が無くなる困る家庭やお子様もいらっしゃる、第3次高校再編では中野市の高校が無くなってしまい、中野市自体が衰退してしまうと思うので再考して欲しいと思います。 渋沢栄一氏のような人材育成が急務だと思います。中野市でも空き店舗が目立ち、中野以北の小学校の統合からも、電車の路線廃止や非正規雇用による低賃金不安定な雇用の影響が見受けられます。 現在、第58回中山晋平記念音楽賞が募集されていますが、有料で大人向けの高野辰之記念音楽賞を作ってはいかがでしょうか。また中野市出身の久石譲氏もいらっしゃるのので久石譲記念音楽賞も作ることができるのではないかと感じています。
政策情報課長	現在、現総合計画の前期基本計画の総括、各種調査の結果等について議論しています。今後、分野ごとで具体的な案の提言をしていただけたらありがたいです。
委員	今回のアンケートの回答率は約40%という事ですが、随分低いように感じて

	<p>います。お互いに努力は必要ではありますが、回答率を上げるために改善をしていかなければいけないのではないかと思います。</p> <p>また、子育て学校教育の中で、項目として記載はないのですが、子どもの虐待・学校におけるいじめ等に関する基礎データは中野市としてお持ちなのでしょうか。</p>
政策情報課長	<p>回答率に関してはご指摘の通りです。行政改革大綱委員会でも、パブリックコメントを実施しても市民の意見がなかなか上がってこない、また今回のアンケートの回答率は低く、課題と感じており ICT 等、役所の中でも何らかの形で対応していかなければならないと考えています。</p> <p>また、子どもの虐待・学校におけるいじめ等に関する基礎データについては子育てサポートの委員会にて数値を把握しているようなので、確認いたします。</p>
委員	<p>細かい数字を提示してほしいわけではなく、総合計画はデータを基にした取り組みであるので、連携をしていただかないと問題に対する対応が難しいと感じました。</p>
政策情報課長	<p>総合計画を策定するにあたって把握すべき立場でありながらも勉強不足で申し訳ございません。至急確認いたします。</p>
委員	<p>人口減少についてですが、昨今新型コロナウイルス感染症の影響で、都心部から移住される方が多くいらっしゃる中、中野市には移住者が少ないと聞きました。オランチェなどの施設を訪れるお客さんは多く、県外からも多く来ています。しかし中野市内に施設がないため市外へ行ってしまっています。</p> <p>また、子どもが生まれたら他の市や村では補助があるところもありますが、中野市ではそのような魅力があるのでしょうか。</p>
政策情報課長	<p>具体的な提案については持ち帰らせていただきたいと思います。今、人口減少のお話があったので中野市の可能性について11ページの中野市の状況を説明頂けたらと思います。</p>
SCOP	<p>参考資料として配布しています資料「データからみる中野市の可能性」の11ページについてご説明させていただきます。平成27年度までの実績値とそれ以降の推計値が記載されています。中野市では平成12年をピークにその後人口減少が進んでおり、今後も進んでいくことが見込まれています。全国的にも同様の推計が多く市の町村に出ており、人口減少が進んでいます。</p> <p>中野市の場合どういったところで人口減少が進んでいくのかといった点に関しては総合戦略の計画書の中に細かいデータが記載されています。人口の増減には子どもが生まれる、お年寄りが亡くなる、転入、転出といった4つの要因があると考えられます。平成30年度では、転入・転出による増減が-92人、子どもが生まれる、お年寄りが亡くなることによる増減が-209人でした。中野市の場合、生まれる人の数よりも亡くなる人の数が非常に多くなっています。一方で、転入・転出は比較的、差が小さくなっています。</p>
政策情報課長	<p>先ほど頂いたご意見に関して補足させていただければと思います。</p> <p>議員数についてご意見がありましたが、総合計画の中に審議会のあり方や議</p>

	<p>員数について計画の中に盛り込んでいる市町村も多く見受けられます。今後後期の計画に入れていくかについてもご議論いただければと思います。</p> <p>また、高校教育などの教育の関係については別途、協議会を立ち上げて検討をしています。こういった形で総合計画に示していくかといったところは今後、検討していきたいと考えています。</p>
--	---

(2) 後期基本計画策定方針（案）について

・資料3(3-1、3-2)に基づき政策情報課長から説明

委員	<p>中野市は著名な音楽家を輩出していることや食べ物がおいしいこと、自然が豊かであるという好条件が揃っていることを活かし、駅前にホテルを誘致するのはいかがでしょうか。多くの利用者もいることや、新たな雇用を生み出せるのではないかと考えます。</p> <p>また、旧中野小学校校舎活用についてですが、カフェやレストランを誘致するよりはキッチンカーや出店、自販機を設置するのはいかがでしょうか。中野市でとれた規格外の野菜を活用することで農家も潤うのではないかと思います。飲食店舗ではなくカルチャーセンターとして活用したり、IT企業を誘致しパソコン教室を開いたりすることもいいのではないかと思います。新しい才能を見出し伸ばす地域にできるのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>頂きました具体的な提案につきましては、今後計画策定の参考にさせていただければと思います。</p>
政策情報課長	<p>後期基本計画の下には実施計画があります。そこに今頂いた具体的な提案が記載できればよいのではないかと思います。何らかの形で後期基本計画に記載することによって、具現化が図りやすくなると思います。例えば3ページの重点化する取り組みの中にも「文化芸術・経済・医療・教育等に携わる人材のリストアップ（見える化）による担い手への活用等」とあり、こういったところで読み取っていただければと考えています。今頂きましたご意見を受け止めて今後、計画の具体的な記述を検討していきたいと思っています。</p>
委員	<p>後期基本計画において成し遂げたいことに関してですが、中野市に農業をやりたいため移住をしてきた夫婦がおり、子どもが生まれたが、0歳児で保育園に入園できなかった方がいました。計画が繋がっていないと実現しないため、総合計画に反映していかないと意味がないと思います。うたい文句だけでなく中身が伴った総合計画にしていきたいと考えています。</p>
政策情報課長	<p>最上位に位置付けられる計画のため、幅広く、しっかり施策を入れていかなければならないと思っています。成し遂げたいことを重点化する取り組みについてはワークショップや市民アンケートの結果をもとに市長の考えを含めて記載しております。皆さまのご意見をしっかり聞いて総合計画にできる限り反映したものをとお見せできればと思います。</p>
委員	<p>アンケートやパブリックコメントとありましたが、HPを見てもどこに何が載っているのか分かりませんでした。余程パソコンに精通している人でないとわかりづらいと思うので、アンケートやパブリックコメント以外の手法を</p>

	検討していただきたいと思います。
政策情報課長	先ほども回答させていただきましたが、デジタル化とアナログのバランスが重要だと感じております。どうすれば市民参画をしていただけるかこの場でもご意見いただけたらと思います。よろしく申し上げます。
委員	資料3の1ページには計画策定の趣旨として「社会経済環境は今までにないほど大きく変化をしています。」と記載があり、共通認識としてあると思います。この文言を今までに経験したことのないこととして捉えると、2ページの基本構想・基本計画とありますが、この2年間新型コロナウイルス感染症の影響で市民の皆様の考え方も大きく変化があったのではないかと考えています。それに伴い第2次中野市総合計画の基本構想自体をもっと早く見直していかなければならないのではないかと考えています。基本的な考え方を聞かせていただけたらと思います。 また、実施計画の中に、毎年ローリングと記載がありますが、単純に計画を検証するのではなく、先を見据えて新しく追加していくという認識で良いか伺いたいです。
政策情報課長	実施計画のローリングに関しては、見直しと追加どちらもやっていく認識です。 後期基本計画については残り4年の中、基本構想の範囲内で市長のカラーや成し遂げたいことを具現化し、最終的には基本構想と整合性を図る必要があると考えていますが、構想の見直しまでは考えていない状況です。
委員	各委員からご意見を挙げていただく中で、計画に具現化していくときに構想との整合性をとれない場合が出てくるのではないかと考えています。そういった時に、どちらに重きを置くのかはっきりした考え方を示していただきたいです。 また、先ほど様々なご意見を反映した計画を作りたいと提言されていましたが、中野市総合計画審議会の条例に第6条に部会があるかと思いますが、部会での意見をどのように反映していくのか伺いたいです。
政策情報課長	基本構想との整合性については庁内でもしっかりと考えていきます。 部会に関しては、現時点では部会の設置は予定していません。しかし今後、より深めて議論をする必要が出てきた場合など、進捗状況を踏まえて会長さんと相談し検討していきたいと思っています。

(3) 今後のスケジュールについて

・資料4に基づき政策情報課長から説明

委員	本日の様に、当日資料を配られても読み込めていないので、意見ができませんでした。次回以降は事前に資料を配布していただきたいです。
政策情報課長	次回以降、対応をしていきたいと思っています。
会長	前期期基本計画の内容を見ると、この2年間新型コロナウイルス感染症等で随分と内容が変わってくるかと思っています。基本方針は変わらないとのことですが、6ページ第2節に目標人口がありますが、先ほど説明頂いた中野市の可

	能性の資料から考えると、とても困難な目標と思います。
政策情報課長	<p>総合戦略に目標の数値など記載していますが、計画が多すぎるため今後、皆様に周知しないといけない計画を整理して説明していかなければならないと感じています。なぜ計画が多いかというと、どこかで記載していないと交付金や補助金を頂くことができなかつたり、より市民の皆様に知っていただかなくてはいけなかつたりということで、計画が混在しているからです。今後この役割分担も整理していかななくてはならないと考えています。</p> <p>ご指摘のあった通り、目標数値に関してもわかりやすく整理をし、見直すべきことは見直していきたいと思います。</p>

7 その他 次回開催予定 令和4年1月中旬

8 閉 会 (16 : 45)